



人権集会 ～12月4日～10日は人権週間～

12月1日（金）に人権集会を行い、次のようなお話をしました。

今日は人権集会です。人権について、みんなで考える日です。早速ですが、人権とは何でしょう。いろいろな言い方がありますが、人権とは、「すべての人が生まれたときから持っている自分らしく生きる権利」です。「すべての人が自分らしく生きていいということ。」です。

では、「自分らしく生きる」とはどういうことか。皆さんには、自分が好きなことや得意なことがあると思います。自分らしく生きるとは、ルールを守りながら、「好きなことをしていいのだよ。」「得意なことを、もっと得意になるようにがんばっていいのだよ。」ということです。

子どもだからとか、大人だからとか、男性だからとか、女性だからとか、体が大きいからとか、小さいからとか、住んでいる場所が違うからとか、外国人だからとか、身体が不自由だからとか、病気だからとか、そういった理由で、好きなことができない、得意なことができないということがあってはいけないということです。

子どもだからとか、大人だからとか、男性だからとか、女性だからとか、体が大きいからとか、小さいからとか、住んでいる場所が違うからとか、外国人だからとか、身体が不自由だからとか、病気だからとか、そういった理由で、差別されてはいけないということです。

大事なことは、人権は自分にとっても大切、周りの人にとっても同じように大切だということ。自分も、そして周りの人も、自分らしく生きるという当たり前のことが当たり前に行える社会、当たり前のことが当たり前に行える世界にしなければなりません。

今日の人権集会で、「人権」について、みんなで考えましょう。そして、一人一人の人権を、みんなで大切にしていきたいと思います。

人権集会では、運営・広報委員会の子どもたちが進行やあいさつを行い、「こんなときどうする？」という人権についてのお話を聞いたり、DVDを見たりして、自分らしく生きることの大切さや一人一人の人権について、みんなで考えることができました。

人権は、「すべての人が生まれたときから持っている自分らしく生きる権利」です。12月4日から12月10日までは人権週間、12月9日は障害者の日、12月10日は世界人権デーです。この期間に、自分らしく生きることの大切さや、一人一人の人権について、ぜひご家庭でも子どもたちにお話しただければと思います。

佐世保市学校保健会表彰「学校保健推進校」を受賞しました

12月2日（土）に開催されました第63回佐世保市学校保健研究大会において、大久保小学校が「学校保健推進校」に表彰されました。この賞は、学校保健の指導及び管理を積極的に推進した学校の功績を表彰するものです。これからも大久保小学校では、子どもたちが心身ともに健やかに成長できるよう、保護者の皆様、地域の皆様との連携を図りながら、学校保健の推進に努めてまいります。